



LIBERAL DEMOCRATIC PARTY KATSUSHIKA CITY ASSEMBLY

自由民主党

会報

令和元年
2019
秋
季号

■発行／葛飾区議会自由民主党議員団（葛飾区立石5-13-1）

■発行責任者／筒井たかひさ ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック！

葛飾区議会 自由民主党議員団

検索



新体制で予算要望書を提出

予算概要の詳細はホームページをご参照ください

新幹事団は会派代表として青木区長とともに円滑な区政運営に努めてまいります。

決算審査特別委員会 委員長報告（要旨）

葛飾区議会議員
工藤 きくじ

決算審査特別委員会は、9月13日の本会議において、35名の議員をもつて設置され、平成30年度各会計歳入歳出決算について審査を行ったものです。

まず、当委員会では、同日款項別の審査を行うために、4つの分科会を設置し、第1分科会は17名の委員により、第2分科会は18名の委員により、第3分科会は17名の委員により、第4分科会は18名の委員により、環境費及び都市整備費を、第5分科会は17名の委員により、教育費及び公債費以下と各特別会計歳入歳出決算を、それぞれ審査事項としました。第1分科会は10月1日に、第2分科会は10月2日に、第3分科会は10月3日に、

決算審査特別委員会は、9月13日の本会議において、35名の議員をもつて設置され、平成30年度各会計歳入歳出決算について審査を行った結果、各分科会長から審査が終了した旨の報告書が委員長あてに提出されました。当委員会はそれを受けて10月8日に委員会を開催し、各分科会長から審査経過の報告を受けた後、各会派から示された審査事項についての意見を踏まえ、各会計歳入歳出決算について採決を行いました。採決の結果につきましては、「一般会計歳入歳出決算」、「国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算」、「介護保険事業特別会計歳入歳出決算」、「駐車場事業特別会計歳入歳出決算」について、いずれも賛成多数で報告のおり認定すべきものと決定し

一般質問



葛飾区議会議員
安西 俊一

◆区政を取り巻く状況

問 全国的な人口減少が予想される中、区が今後も地域の活力を維持し、持続的に発展していくための施策の展開が必要だと考えるが、区の見解をお示しください。

答 バランスの取れた年齢構成となるよう、生産年齢人口や年少人口の増加に向けた施策を展開していく必要があります。そのため、災害に強く、犯罪の少ない安全・安心な街づくり、公共交通網の整備等による街の利便性向上、良質な子育て・教育環境の充実、高齢者を含めた区民が生涯を通じて生き生きと活躍できる環境づくりに取り組んでいきます。

◆外国人区民への窓口サービス等の充実

問 本区では携帯型翻訳機の導入を決めましたが、外国人区民とのコミュニケーションツールとして、効果的な活用をどのように進めていくのか、区の見解をお示しください。

答 今回、携帯型翻訳機を210台購入し、学校、地区センター等に配備します。外国人区民と一緒に感じること、地域の一員として、日本区民と共に存し、住民として定着していくかそ第一歩となるように考えています。

の説明を点検し、簡単で明瞭な「やさしい日本語」が使えるように、研修や参考事例の活用により、全職員が標準的に使えるようになります。

◆キヤッショレス社会へ対応について

問 政府は消費増税に合わせてキヤッショレス決済の普及策を打ち出しました。現金を使わないクレジットカード、スマートフォンによるQRコード決済や電子マネーなどのキヤッショレス決済比率は、我が国では2割にとどまっており、東京都でも2020年度の本格導入を目指しキヤッショレス決済の普及を後押しするとしています。葛飾区は、区内中小商店等のこれからを見据え、地域経済を維持・向上させていくため、区として如何なる対応をしていくのか、見解を伺います。

答 ポイント還元が10月から来年の6月までの期間限定のキヤッショレス決済が行われます。中小規模店においてキヤッショレス決済で購入した消費者には5%の還元・大手チェーンのフランチャイズ店では2%の還元などとなっています。区内中小商店等が多い本区では、地元事業者の経済活動の維持・向上が地域の活性化に大きな力になっています。これからますます進むキヤッショレス化の波は、少なからずとも、消費者の消費行動に影響が出てきますので、東京都が実施予定の電子マネーサービスの創出を注視し、民間事業者との連携も視野に入れつつ、葛飾区商店街連合会、商工会議所等関係機関と連携・協議しながら、区内の電子マネーサービスの創出を進め参ります。

* その他 詳しい内容は 区議会公式サイトから会議録をご覧ください。

第二回定期会が開催されました。

決算審査特別委員会における自由民主党議員団の会派意見



葛飾区議会議員
伊藤 よしのり

我が区の持続可能な発展の為の予算執行を

総務費では、来年度、会計年度任用職員に移行する全職員の意識改革をし、区民サービス向上を求める。土地開発公社経費については、公社と市街地整備用地取得基金とをバランス良く活用し土地の確保に努め増額を求める。葛飾盆まつり事業経費については、わがまちの盆踊りを中心とした事業になるよう、検討を求む。産業経済費の「商店街販売促進事業費助成」では、消費税増税に対応できる商店街支援としていただいたい。福祉費では、特別養護老人ホーム等が供給過多にならない様、動向を見極め整備するよう要望する。児童福祉費では保育所・幼稚園の人材確保を強く要望する。マタニティバスは適切な使用を把握し易くなる仕組みの導入検討を求む。

かつしか
区議会
WEB

全文はこちらからご覧いただけます

RUNフェスタの公道開催の早期実施を希望する。

アコン設置を急いでほしい。都営住宅跡地に、お花茶屋図書館と地区センターの複合施設としての全面改築を強く要望する。図書館の会議室の活用を求む。

総務費で衛生費では、自殺対策事業で普及啓発と人材育成を全庁的に進められるよう要望する。地域活動支援センター運営費助成については現状に照らして見直すことを強く求める。民泊の条例化を強く要望する。民泊環境費では、災害に強い街づくりの普及に努めるよう求める。

都市整備費では、高齢者にとって便利なバス路線となるよう要望する。堀切のまちづくり戦略の更なる推進を望む。都市計画道路拡幅工事を早期に進めるよう望む。区内の桜並木は、地域住民とよく検討を重ねた上で植替えを求める。京成押上線立体交差事業について、都・区・京成の三者協議で高架下活用方針を早期作成し、立石高架下の消防団小屋の移転も円滑に進めてもらいたい。

常任委員会 ダイジェスト

Discussion at the Standing Committee

総務委員会



写真左より/安西俊一委員長、工藤きくじ委員、秋家聰明委員、伊藤よしのり委員

令和元年度各会計補正予算、葛飾区基本構想の議会の議決に関する条例、小学校・スポーツクラブ施設・都市計画道路等の工事請負契約の締結などの議案の審査を行うとともに、高額介護合算療養費等の誤支給に係る対応をはじめ所管事項の庶務報告を受けました。わが会派からは、小学校建築工事の入札不調による工期の遅れに対し、区民や子供たちに不便を強いることのないよう入札制度の見直しを強く要望するとともに、システム構築のミスにより療養費等を返還してもらうといった区民に多大な迷惑をかけたことを重く受け止め、再発防止策を徹底するよう強く求めました。

保健福祉委員会



写真左より/池田ひさよし委員、秋本とよえ委員

子ども未来プラザ条例、保育所の保育所に関する条例の一部を改正する条例などの議案の審査を行うとともに、特別養護老人ホームの開設、自殺対策計画の策定に向けた取り組み状況など、所管事項の庶務報告を受けました。わが会派からは、子どもの居場所の提供と子育て支援の拠点として区内7か所に設置する子ども未来プラザを評価した上で、施設機能の検討の進め方の問題を指摘するとともに、自殺対策において電話等で相談があった際には、当事者に寄り添い親身に話を聞くことを要望しました。

建設環境委員会



写真左より/梅沢とよかず副委員長、筒井たかひさ委員

地区計画及び防災街区整備地区計画の区域内における建築物の条例の一部を改正する条例、特別区道の路線の認定についての議案の審査を行うとともに、新小岩駅北口駅前広場整備工事請負契約の締結、パソコン等のリサイクルに関する認定事業者との協定、河川環境改善事業など、所管事項の庶務報告を受けました。都心区に比べて、まだまだ遅れている交通網のインフラ整備や防災に強い街づくり、再開発などの早期実現を促すとともに、葛飾らしさのある自然環境の保護や地球環境保全の視点からも区政を監視し、様々な政策提言を行ってまいります。

文教委員会



写真左より/峯岸良至委員長、平田みつよし委員、高木信明委員

区立幼稚園の保育料に関する条例、体育施設条例等の一部を改正する条例などの議案の審査を行うとともに、小学校建築工事請負契約、全国学力・学習調査の実施結果、図書館の改修工事など、所管事項の庶務報告を受けました。わが会派からは、小学校建築工事の入札不調による工期の遅れに対し、今後70校にも及ぶ学校の建て替え等について、教育委員会、契約、営繕の各部署が連携し施設整備考え方を整理して取り組むこと、地域の悲願であるお花茶屋図書館・地区センターの建て替えについて、強く要望しました。

特別委員会メンバー

議会運営委員会



地域活性化対策特別委員会



危機管理対策特別委員会



都市基盤整備特別委員会



自由民主党議員団

11月からの新体制の紹介



いけだ
池田
ひさよし

- 総務委員会委員長
- 地域活性化対策特別委員会委員
- 小菅 2-6-23
- 03-5629-9901



くどう
工藤
きくじ

- 文教委員会委員
- 危機管理対策特別委員会委員長
- 東金町 7-4-12
- 080-1192-2839



ひらた
平田
みつよし

- 建設環境委員会委員
- 奥戸 1-20-19-102
- 03-3691-1231

新議長

葛飾区の更なる発展のため、議会の活性化に努めて参ります。



あんざい
安西
俊一

- 文教委員会委員
- 監査委員

● 金町 6-7-14

● 03-3607-2918



あきや
秋家
聰明

- 文教委員会委員長
- 危機管理対策特別委員会委員

● 柴又 6-20-22

● 03-3672-8395



あきもと
秋本
とよえ

- 区議団副幹事長
- 総務委員会委員
- 危機管理対策特別委員会委員
- 議会運営委員会委員

● 西亀有 4-13-8

● 03-5697-3030



つつい
筒井
たかひさ

- 区議団幹事長
- 総務委員会委員
- 都市基盤整備特別委員会委員
- 議会運営委員会委員長

● 亀有 3-40-5

● 03-3602-4415



みねぎし
峯岸
良至

- 総務委員会委員
- 地域活性化対策特別委員会副委員長

● 堀切 7-22-6

● 03-3690-4825



いとう
伊藤
よしのり

- 区議団副幹事長
- 保健福祉委員会委員
- 都市基盤整備特別委員会副委員長
- 議会運営委員会理事

● 西水元 6-10-1

● 03-3600-6045



たかぎ
高木
信明

- 区議団副幹事長
- 建設環境委員会副委員長
- 危機管理対策特別委員会委員
- 議会運営委員会委員

● 白鳥 2-16-11

● 090-9368-2514



うめざわ
梅沢
とよかず

- 保健福祉委員会委員
- 地域活性化対策特別委員会委員

● 立石 8-6-1-101

● 03-3691-1130

より良い葛飾を目指して

ホームページにて活動や報告など随時更新しています！

Q▼ 葛飾区議会 自由民主党議員団

検索

自由民主党

お気軽にご意見をお寄せください！
www.jimin.katsushika.tokyo.jp

